

交通安全かわら版

令和 8 年 3 月
茨城県警察本部交通総務課
No. 8

～ 令和 8 年 2 月末の交通死亡事故 ～

令和 8 年 2 月末の交通死亡事故の特徴【発生件数 21 件、死者 21 人】

- 本県の死者 21人 前年比 +3人 全国ワースト第4位
 - ◇ 人口10万人当たり 0.75人 (全国ワースト第2位)
 - ◇ 自動車1万台当たり 0.08人 (全国ワースト第3位)
 - ◇ 道路千キロメートル当たり 0.38人 (全国ワースト第14位)
- 全国の死者数 389人、前年比 -34人 (増減率 -8.0%)

- ◆ 「高齢者」の死者数 13人 (構成率 61.9%)、前年比 +2人 (全国ワースト第2位)
- ◆ 「飲酒運転」による死亡事故は 2件、前年比 ±0件
- ◆ 「高齢者」が第1当事者となる死亡事故は 12件、前年比 +4件
- ◆ シートベルト非着用の死者数は 5人、前年比 +2人
- ◆ 県央地域で 7人 (構成率 33.3%)



【交通死亡事故の主な特徴】

(1) 市町村 ※高速道路を除く	◇ 多発市町村 笠間市(+2), 取手市(+2), 筑西市(+1), 古河市(+1), ひたちなか市(±0) 各2人
(2) 第1当事者の 年齢層 (件)	◇ 70歳以上 9件(+4) ◇ 高齢者 12件(+4), 青少年 1件(±0)
(3) 第1当事者の 違反 (件)	◇ 右側通行(+3), 前方不注意(+2) 各4件
飲酒運転 (件)	◇ 飲酒運転による交通死亡事故 2件(±0)
(4) 状態	◇ 四輪車 9人(-2) うち同乗 0人(-3), 歩行者 8人(+2) うち横断中 5人(±0) 自転車 3人(+3), 二輪車 0人(±0)
(5) シートベルト	◇ 四輪乗車中 9人 うちシートベルト非着用 5人(55.6%), 着用 4人(44.4%) 非着用5人中、4人(80.0%)は着用していたら助かった可能性あり
(6) 時間・昼夜	◇ 時間帯別 16～18時(+1), 18～20時(+2) 各3人 ◇ 昼間 10人(+2) 構成率 47.6%, 夜間 11人(+1) 構成率 52.4%
(7) 事故類型	◇ 人対車両 8人(+3), うち横断中 5人(±0) ◇ 車両相互 10人(+5), うち正面衝突 5人(+4) ◇ 車両単独 3人(-5), うち工作物 3人(-4) ◇ 列車 0人(±0)
(8) 死者の年齢層	◇ 80歳以上 6人(+1), 70歳代 5人(+1) ◇ 高齢者 13人(+2) 構成率 61.9%
特記事項	◇ 令和8年2月中の死亡事故(発生件数11件, 死者数11人)の特徴 ・第1当事者の年齢層別事故件数では、高齢者が6件(54.5%) ・死者の状態別では、四輪車が4人 ・死者の年齢層別では、高齢者が8人(72.7%)

※注1 「青少年」とは16歳以上24歳以下、「高齢者」とは65歳以上をいう。

2 「飲酒運転」とは原付以上が第1当事者となった事故で、その運転者が飲酒していた場合をいう。

3 ()内は前年比

4 数値はいずれも速報値